

## 令和6年7月全期分青果物使用品名と産地(7/1～7/19)

### ～生産（地）の状況～

梅雨入りが遅れ、野菜の生育が急に盛んとなり、夏秋野菜の出回りと価格に落ち着きが見られる。また、群馬県や長野県などの野菜が増えてきている。しかしながら、じゃがいもや玉ねぎにおいては、品質的にもあまり良くなく、量の確保も厳しい状況。

No	品名	産地
1	じゃがいも	熊本市・県内産
2	人参	県内産
3	キャベツ	県内産
4	玉ねぎ	佐賀・長崎産
5	もやし（小）	熊本市産
6	もやし（大）	大分産
7	ピーマン	県内産
8	パプリカ（赤・黄）	県内・九州産
9	赤ピーマン	県内・九州産
10	トマト	県内産
11	ミニトマト	県内・大分産
12	胡瓜	県内産
13	ごぼう	県内・鹿児島・北海道産
14	青ネギ	熊本市産
15	小ネギ	県内・九州産
16	チンゲン菜	県内産
17	小松菜	熊本市産
18	にら	熊本市・県内産

No	品名	産地
19	パセリ	県内・大分産
20	セロリ	長野産
21	いんげん	県内・大分産
22	レタス	長野産
23	大根	県内・九州・青森産
24	なす	県内産
25	にんにく	県内産
26	生姜	県内産
27	南瓜	県内・長崎産
28	えのきだけ	長崎産
29	本しめじ	福岡産
30	オクラ	県内産
31	冬瓜	鹿児島・岡山・愛知産
32	水前寺菜	県内産
33	ズッキーニ	県内・長野産
34	レイシ	県内産
35	りんご	青森産
36	バナナ	フィリピン産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。

※冬瓜の産地に「岡山産」「愛知産」が追加されます。